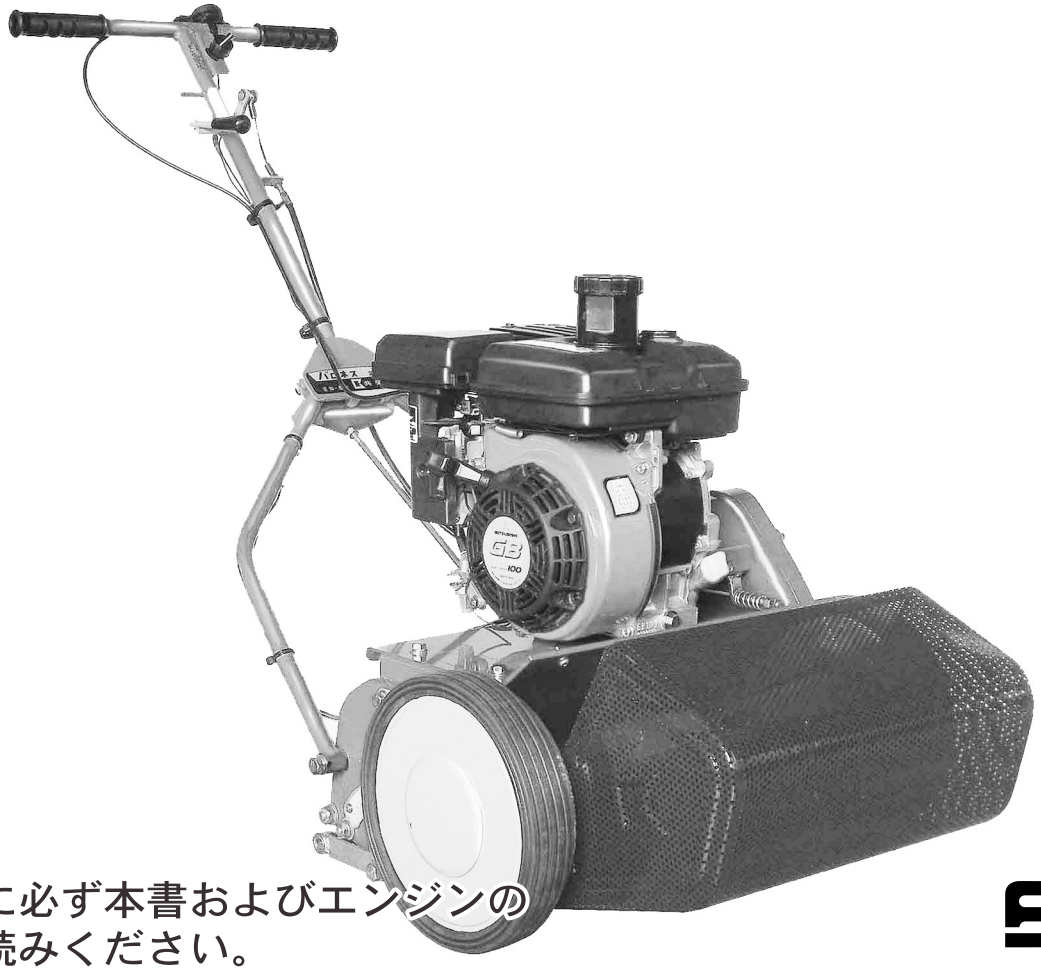
小型ローンガーデンモア　LM41　バロネス芝刈機

取扱説明書＆パーツカタログ

2008.11～



“必読”機械のご使用前に必ず本書およびエンジンの
取扱説明書をお読みください。

BARONESS

目　次

目　次 …… 1
安全に関する警告について …… 2
ごあいさつ …… 2
ラベル貼付位置 …… 3
各部の名称 …… 4
仕　様 …… 5
取扱説明 …… 5
1. 本機の組立 …… 5
1-1. ⚠注意 ハンドルの取り付け …… 5
1-2. クラッチワイヤーの接続 …… 6
1-3. スロットルワイヤーの取り付け …… 6
2. 使用前点検 …… 7
2-1. オイル量の点検 …… 7
3. 各部の締付 …… 7
3-1. ボルト・ナットの増し締め …… 7
4. エンジン始動運転順序 …… 7
4-1. ⚠注意 ⚠警告 エンジン始動について …… 7
4-2. エンジン始動運転方法 …… 7
4-3. ⚠注意 エンジン停止方法 …… 8
4-4. ⚠危険 燃料給油 …… 8
4-5. ⚠注意 機械を離れるときの注意 …… 8
5. 機械の操作について …… 8
5-1. ⚠危険 各部の作動 …… 8
5-2. スロットルレバーの調節 …… 8
5-3. ⚠警告 クラッチレバーの操作 …… 8
5-4. ハンドルの高さ調節 …… 9
5-5. ベルトカバー …… 9
5-6. ⚠注意 Vベルトのテンション調節 …… 9
5-7. 刈高調整 …… 10
5-8. メンテナンス時の機械姿勢について …… 10
5-9. ⚠危険 刃のかみ合わせ調節 …… 10
5-10. ⚠危険 ラッピング研磨 …… 10
5-11. リールカッターの再研磨（オーバーホール） …… 11
5-12. ⚠警告 集草箱の取り付け、取り外し …… 12
5-13. 長期保管について …… 12
6. ⚠注意 ⚠警告 ⚠危険 エンジン取り扱い上の注意事項 …… 12
7. ⚠注意 メンテナンススケジュール …… 13
8. 使用上の注意事項 …… 13
8-1. ⚠警告 使用上の注意事項 …… 13
8-2. ⚠注意 高温部注意 …… 13
8-3. 工具について …… 13
9. 安全作業について …… 14
9-1. ⚠警告 安全のための衣服について …… 14
9-2. ⚠警告 こんなときは運転しない …… 14
9-3. ⚠注意 機械の改造禁止 …… 14
9-4. ⚠警告 マフラー・エンジン廻りのゴミは取り除く …… 14
9-5. ⚠注意 機械を他人に貸すとき …… 14
9-6. ⚠警告 夜間走行・作業の禁止 …… 14
パーツカタログ …… 14
LM41 …… 15

安全に関する警告について

本機には、正しく安全な操作を行っていただくために⚠印をつけた警告表示ラベルを貼付しています。
警告表示ラベルは安全上、特に重要な項目を示していますので、警告を必ず守り、安全な操作を行ってください。

警告表示について

⚠危険 …その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示しています。

⚠警告 …その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示しています。

⚠注意 …その警告に従わなかった場合、ケガを負う恐れのある、または物的損害の発生が予測されるものを示しています。

…取扱説明書参照

…燃料マーク（ガソリン）

…注意マーク（Vベルト等回転部）

…危険マーク（火気厳禁）

…警告マーク（排気ガスに注意）

…注意マーク（高温部）

…危険マーク（手の巻き込み）

…危険マーク（足の巻き込み）

…危険マーク（飛散物）

…注意マーク（はさまれ注意）

…警告マーク（安全のための衣服）

ごあいさつ

このたびは、バロネス芝刈機・ローンガーデンモアLM41型を、お買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

この取扱説明書は、正しい取扱い方法と調整方法、また点検方法について説明しています。

正しくお使い頂くためご使用前に、この取扱説明書および別冊のエンジン取扱説明書を必ずお読み頂き、本機の性能を充分ご理解された上で、安全にそして効果的にご愛用くださるようお願い申し上げます。

また、ご使用中の不審な点や故障等については、お近くの販売店にお問い合わせください。その際には、機械の型式と製造番号を併せてお知らせください。

なお、工場出荷時には十分な試運転、検査を重ねた上で出荷をしておりますが、機械が本来の性能を発揮するためには、取扱方法や作業前後の点検・調整・給油等の日常の管理が大きく影響します。いつまでも優れた性能を発揮させ、安全な作業をしていただきますようお願いいたします。

ご 注 意

●本機は、型式が順次変わっている場合があります。
本機に関するお問い合わせの節は、必ず型式・製造番号を合せてご通知くださいますようお願いいたします。

●なお、本書記載事項は、予告無しに変更する場合があります。

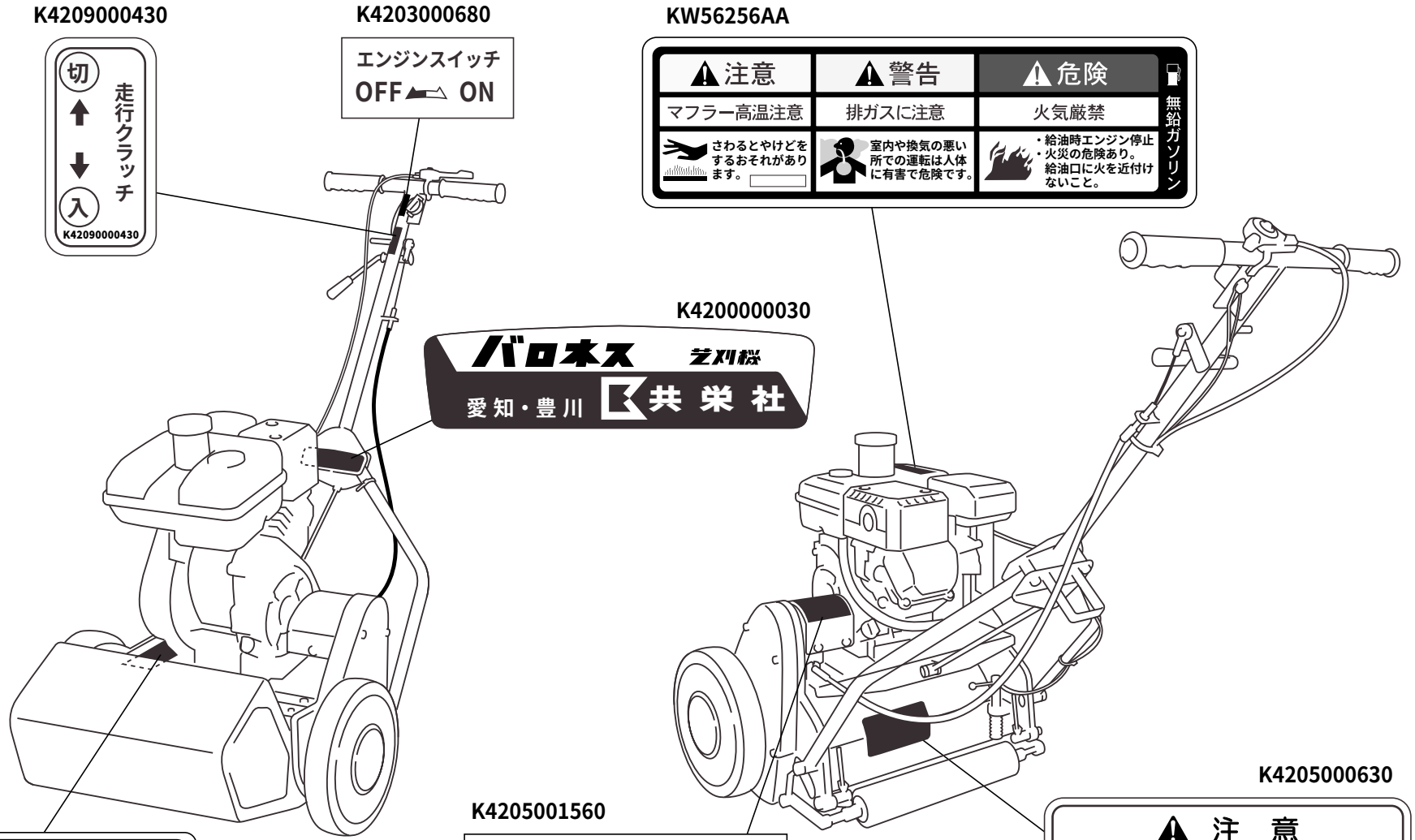
⚠注意 … 運転について

●この取扱説明書に記載されているマークおよび機械に貼られている警告表示ラベルは、安全確保のための説明が書かれています。操作手順や安全注意事項を注意してお読みいただき、十分理解してからこの機械を運転してください。

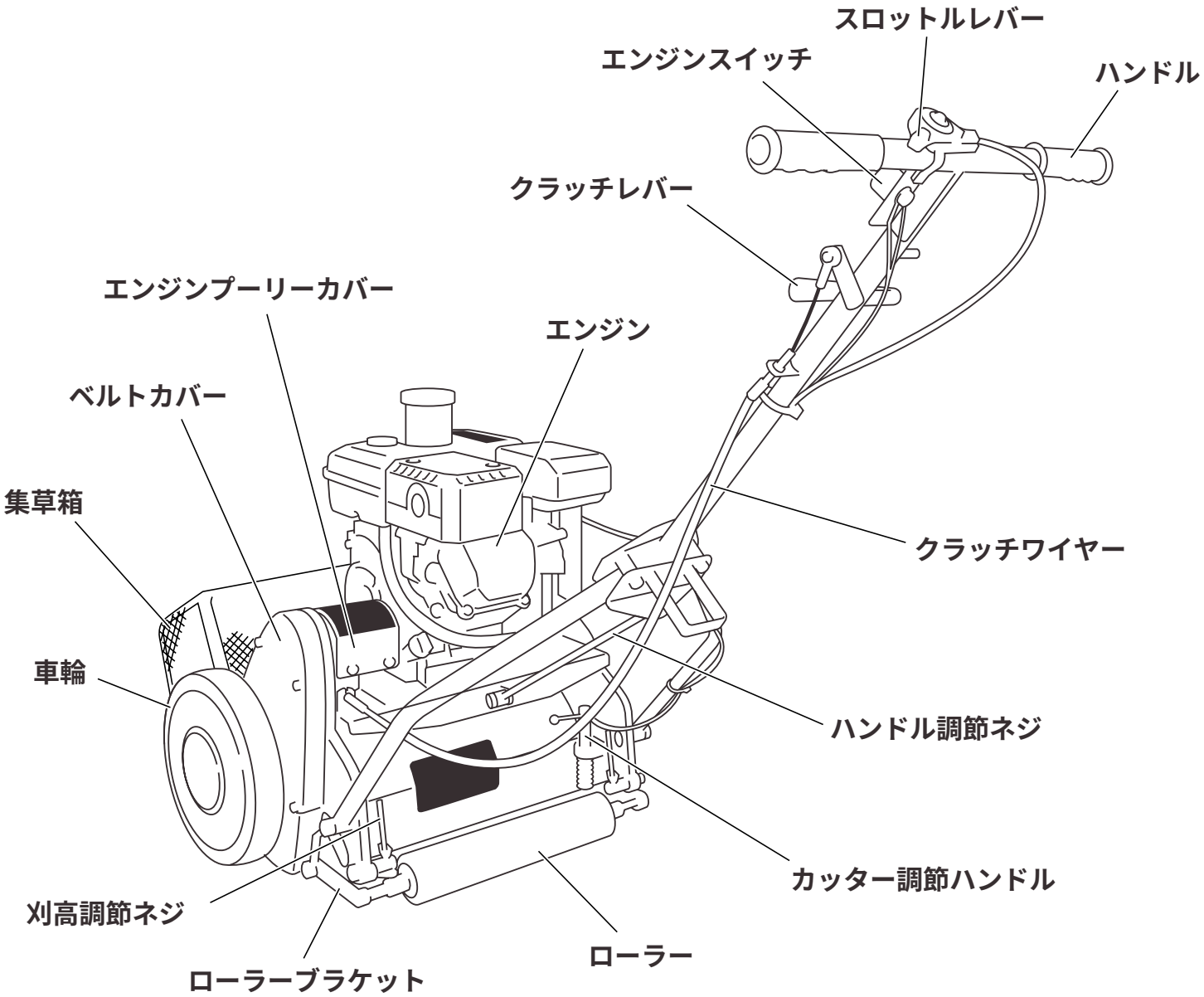
●ラベルはきれいに保ち、無くなったり損傷があった場合には、すぐに新しいものと交換してください。

●本機に貼られているラベルは絶対にはがさないでください。

ラベル貼付位置


K4209000430
切
走行クラッチ
入
K42090000430
K4203000680
エンジンスイッチ
OFF ON
KW56256AA
注意
警告
危険
無鉛ガソリン
マフラー高温注意
排ガスに注意
火気厳禁
さわるとやけどをするおそれがあります。
室内や換気の悪い所での運転は人体に有害で危険です。
・給油時エンジン停止
・火災の危険あり。給油口に火を近付けないこと。
K4200000030
バロネス
芝刈機
愛知・豊川
共栄社
K4205000330
危険
・飛散物、刃でケガをしないよう気を付けること。
・運転中、まわりに人がいないか破損する恐れの物がないか確認し作業をすること。
・リールカバー、クラッチカバーは必ず取付けて使用すること。
K4205000330
K4205001560
K4205000630
注意
取扱上の注意
・この機械を運転する前に取扱い説明書を熟読し十分機械の操作を理解してから運転して下さい。
・危険・警告・注意等ラベルの指示にしたがって行動しないと死傷又はケガをする結果となります。
・マークやラベルの説明文はきれいに保ち、無くなったり損傷があった場合には、新しいものに交換して下さい。
K4205000630

各部の名称


スロットルレバー
エンジンスイッチ
ハンドル
クラッチレバー
エンジンプーリーカバー
エンジン
ベルトカバー
集草箱
クラッチワイヤー
車輪
ハンドル調節ネジ
カッター調節ハンドル
刈高調節ネジ
ローラー
ローラーブラケット

仕　様

型　　式	LM41
機体寸法	全長120cm、全幅57cm、全高85cm、
総 質 量	46.7kg（グラスキャッチャー付）
エンジン	三菱GB100LN　0.098L（98cm³）
	最大出力 2.2kW（3.0ps）／1,500rpm 燃料タンク容量 1.6L（dm³） エンジンオイル量 0.4L（dm³） 使用プラグ BP2HS エンジン回転速度 800～1,700rpm
刈　幅	39cm
刈　高	0.6～3cm
速　さ	3.7km／h（エンジン回転速度 1,500rpm時）
能　力	12.3a／h（エンジン回転速度 1,500rpm時）
フレーム	アルミ 合金
リールカッター（回転刃）	直径14cm、刈幅39cm、刃数6枚
ベッドナイフ（受刃）	長さ39cm、幅6.2cm、厚み0.4cm
車　輪	直径25cm、幅4.5cm
ローラー	直径6cm、長さ31cm、鉄パイプ製
クラッチ	ベルトテンションクラッチ

取扱説明

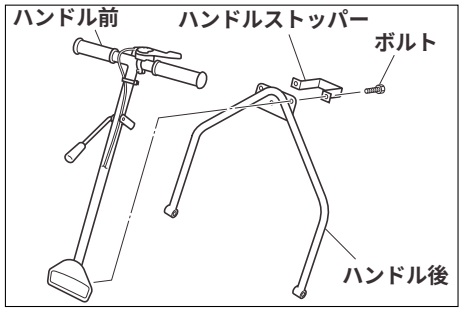
1. 本機の組立

1-1 ハンドルの取り付け

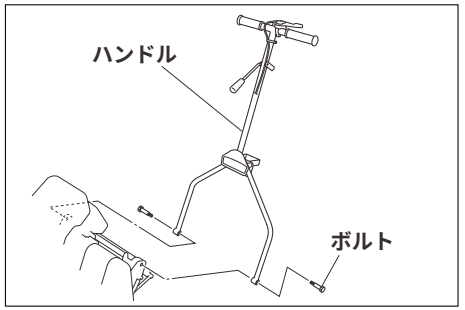
1. ハンドル前、ハンドル後、ハンドルストッパーを付属のボルトで組み立ててください。

⚠注意

- **ハンドルストッパーを取り付けされていない場合、メンテナンス時にエンジンスイッチを破損することがありますので、必ずハンドルストッパーの取り付けを行なってください。**

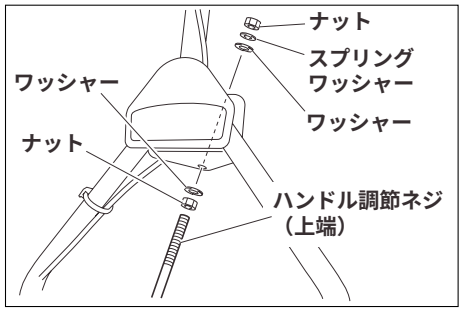


2. 組み立てたハンドルを付属のボルトを使用してフレームに取り付けてください。

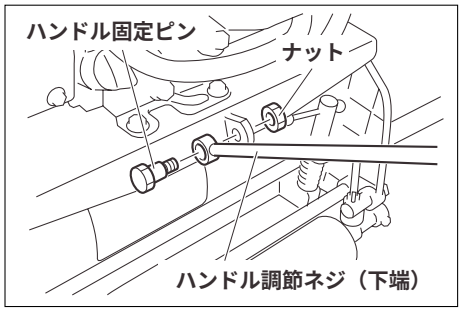


3. ハンドル調節ネジの上端を付属のナット、スプリングワッシャー、ワッシャーを使用してハンドルに取り付けます。（図A）

4. ハンドル調節ネジの下端を付属のハンドル固定ピン、ナットを使用してエンジンベースに取り付けてください。（図B）



図A



図B

⚠ 注意 〈エンジンスイッチコードの接続について〉

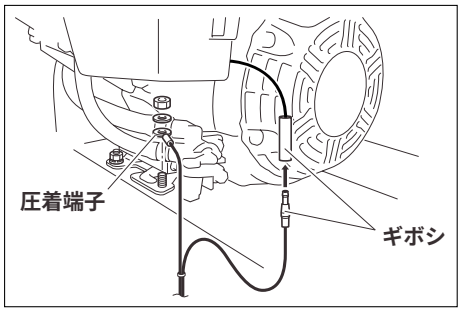
ハンドルの組み付け時に、エンジンスイッチコードの接続を行ってください。
接続部はギボシと圧着端子部分の２ヶ所です。エンジンスイッチコードを接続しませんと、エンジンが停止しませんので必ず接続してください。

1.ギボシ

ハンドルからのギボシは、エンジン右側から出ているギボシと接続してください。

2. 圧着端子

圧着端子は、エンジンを締め付けている右側後部のナットをゆるめ、圧着端子を差し込んでナットを締め付けてください。



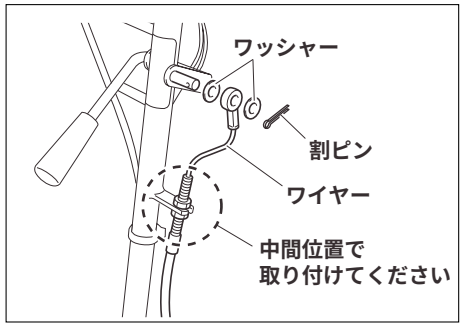
1-2 クラッチワイヤーの接続

1. 本機から出ているクラッチワイヤーを、ハンドル側ワイヤー取付部分に取り付けます。ワイヤー取り付けの目安として、ネジ部中間位に取り付けます。

2. ワイヤーの穴の開いた先端部分をクラッチレバーに取り付けます。

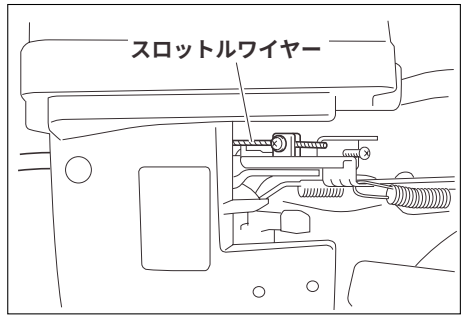
3. 付属のワッシャー、割ピンで取り付けてください。

※ワイヤー取付位置はあくまでも目安です。
Vベルトの張りを調節しながらワイヤーを固定してください。



1-3 スロットルワイヤーの取り付け

スロットルワイヤーの先端をエンジンのスロットル部に取り付けてください。



2. 使用前点検

2-1 オイル量の点検

・エンジンオイルは定量入っているか、エンジン水平状態でチェックしてください。
・減った量は追加してください。
・オイル交換は初回8時間、次回より50時間毎に全量交換してください。
・オイルはSAE30番を使用してください。

3. 各部の締付

3-1 ボルト・ナットの増し締め

各部にはボルト止めが多く使われており、初めの内は使用するとボルト・ナット等に緩みの出る場合がありますので増し締めをしてください。

適正締付トルクN･m（kgf･cm）

	普通ボルト	調質ボルト
M6	8（80）	
M8	18（180）	36（360）
M10	36（360）	72（720）

4. エンジン始動運転順序

4-1 エンジン始動について

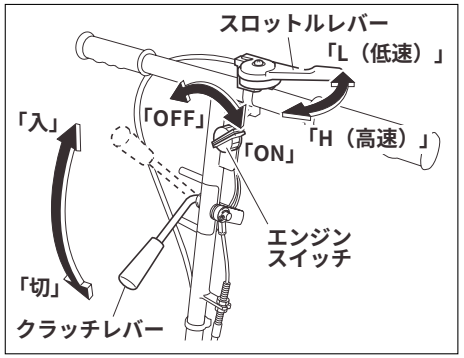
⚠ 注意 **・エンジン始動前に、エンジン取扱説明書を読み、充分理解してください。全ての駆動を中立にしてください。**

⚠ 警告 **・カバー類が正しい位置にあり損傷していないか、機械の周囲に人がいないか、安全を確認してからエンジンを始動してください。**

⚠ 警告 **・適切な換気装置のない建物内では、エンジンを始動しないでください。**
・ハンドル前面にエンジンスイッチを装着しているので確かめてください。

4-2 エンジン始動運転方法

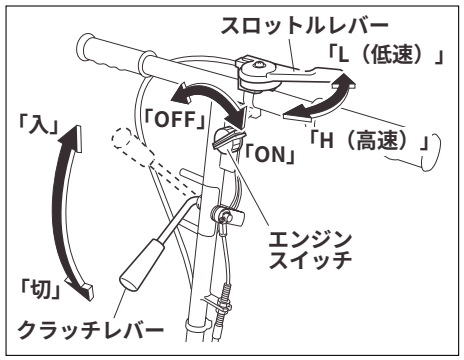
1. クラッチレバーを**「切」**の位置にします。
2. スロットルレバーを**「H」（高速）** にします。
3. エンジンスイッチを**「ON」**します。
4. 燃料コックを開きます。
5. チョークレバーを引いてリコイルスターターを引けば始動します。
6. チョークレバーを戻します。（4.5.6.はエンジン取扱説明書参照 ）



4-3 エンジン停止方法

⚠ 注意　緊急時のエンジン停止方法を知っておいてください。

1. クラッチレバーを**「切」**の位置にします。
2. スロットルレバーを**「L」（低速）**にします。
3. エンジンスイッチを**「OFF」**にします。
4. 燃料コックを閉じます。（エンジン取扱説明書参照 ）
5. 緊急時は直ちにエンジンスイッチを**「OFF」**にします。



4-4 燃料給油

⚠ 危険

1. 燃料補給時は火気厳禁です。すべての裸火とタバコを消してください。
2. 補給は屋外でエンジンを停止し、エンジンを冷やしてから行ってください。
3. 機械は常にきれいに保ち、ゴミ、ホコリの堆積、グリス・オイルの付着がないようにしてください。
4. こぼれた燃料はきれいに拭き取ってください。

4-5 機械を離れるときの注意

⚠ 注意

・エンジンスイッチは**「OFF」**の位置にあることを確かめてください。
・機械を駐車する場合は水平な所に駐車し、傾斜地での駐車は絶対にしないでください。

5. 機械の操作について

5-1 ⚠ 危険 各部の作動

・機械を操作する前に各部の作動が良好であることを確かめてください。
・クラッチは完全であるか確かめてください。
・どのような場合にも緊急停止が出来るように操作を覚えてください。
・あなた自身及び周囲の人がケガをしないようにしてください。

5-2 スロットルレバーの調節

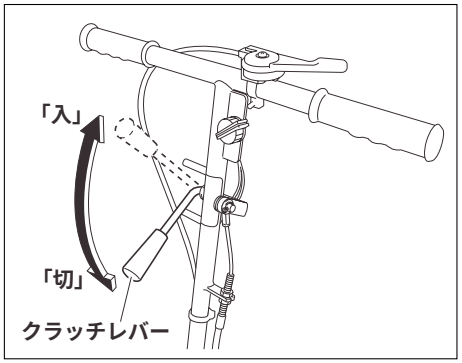
ハンドルの左側にあり、エンジン回転の高低をレバーで調節します。
回転速度は800～1,700rpmです。
作業は1,500rpm程度で行ってください。

5-3 クラッチレバーの操作

クラッチレバーはハンドルの手前右側にあり、前に倒す（「切」）と停止します。
手前に引く（「入」）と前進し、同時にリールカッターも回転します。
急な操作に注意し、ゆっくり操作してください。

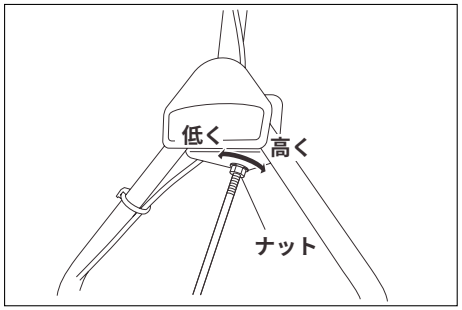
⚠ 警告

・周りに注意して芝生内の石・針金等は前もって拾ってください。



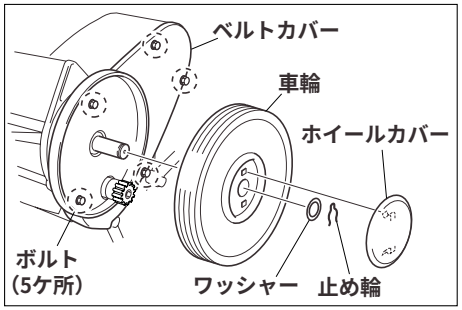
5-4 ハンドルの高さ調節

ハンドルは、 ハンドル調節ネジ上部のナットを回して上下させることにより、使用する人の身長に合わせて高さを調節することが出来ます。
高さが決まりましたらナットをロックしてください。



5-5 ベルトカバー

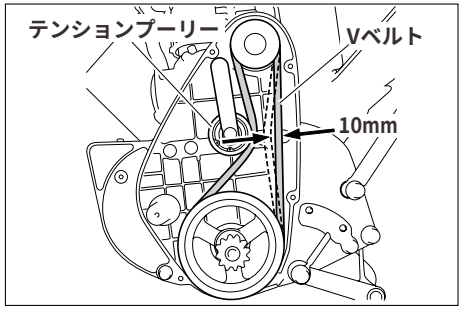
マイナスドライバー等を使用し、左側車輪のホイールカバーを外します。
車軸の先端にはめてある止め輪を外してワッシャー、車輪を取り外します。
ベルトカバーのボルト（5ケ所）を緩めて外すとベルトカバーを取り外すことが出来ます。



5-6 Vベルトのテンション調節

⚠ 注意

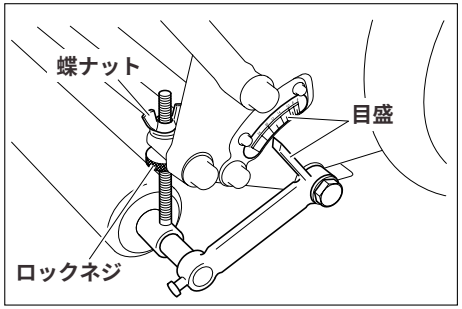
・調節を行うときは必ずエンジンが停止していることを確認してください。
Vベルトの調節は、左側車輪のホイールカバーを外し、車輪等を取り外してからベルトカバーを取り外して行います。（5-5 ベルトカバー参照）
クラッチ「入」の状態にしてVベルトを張り、Vベルトの下部を指で押さえて10mm程度の動く余裕があるかどうか、Vベルトに割れ・傷等ないか点検してください。



張りすぎていたり、緩みが大きい場合はVベルトの張りを調整してください。
調節方法はクラッチワイヤーのハンドル側、本機側のワイヤーのネジ部分で調節します。ワイヤーを固定しているナットを緩めてVベルトの張りを調節します。（1-2 クラッチワイヤーの接続参照）
Vベルトの張りの強さは、あまり強くなりすぎますとクラッチレバーを戻しても止まらなくなることがあります。クラッチレバーを戻したとき、ベルトがスリップしないですぐに止まる様に調整してください。
Vベルトを交換する際は、LA30オレンジベルトを使用してください。
調整、交換後は各ボルトをしっかりと締付けてください。

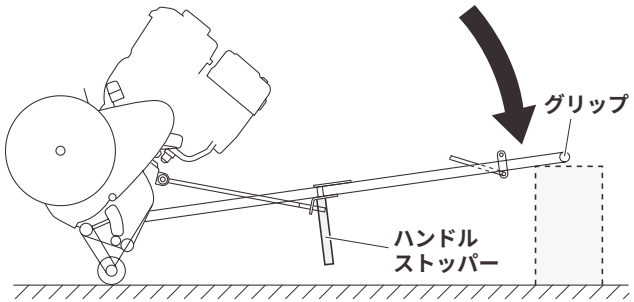
5-7 刈高調整

刈り込み高さの調節は、左右の蝶ナットを緩めて刈高調節ロックネジを回して上下させることにより、調節することが出来ます。
刈高プレートの目盛に合わせ、好みの高さにセット出来ましたら蝶ナットをしっかりと締付けてください。
調節範囲は0.6cm～3cmまでの間で自由に調節出来ます。
刈り込み高さは、必ず左右同じ目盛に合わせてください。



5-8 メンテナンス時の機械姿勢について

本機（エンジンGB100LN搭載機）のメンテナンスを行なうさい、ハンドル側に倒した角度が大きくなりますと、エンジンのロッカーカバー内にエンジンオイルが侵入し、マフラーから白煙が出るなどのエンジン不調が発生します。
エンジン不調を防ぐためにハンドル調節が中間位置より高い場合は、ハンドルストッパーが地面に接地する前にハンドルのグリップ部分に物を置き調節してください。



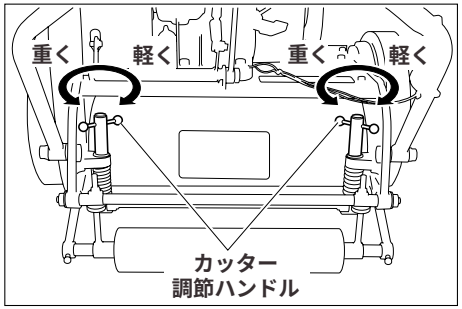
⚠ 注意

- **上記の機械姿勢に関しましては、地面が水平な状態を前提としております。**
- **ハンドル側に倒した姿勢の角度が大きい場合とは、エンジンが直立状態から35°以上倒れた状態のことです。**

5-9 刃のかみ合わせ調節

⚠ 危険

調節を行うときは、必ずエンジンが停止していることを確認してください。
リールカッター（回転刃）とベッドナイフ（受刃）が、切れなくなった場合は、調節ハンドルを左に少し回してください。左右が同じように軽く接触するように調節します。
リールカッターが重くて回らない場合は、調節ハンドルを右に少し回してください。軽く接触させても新聞紙の切れが悪い場合は、早目にラッピング研磨をしてください。（5-10 ラッピング研磨参照）



5-10 ラッピング研磨

ラッピング研磨はリールカッターの研ぎ直しをするまでの中間仕上げです。リールカッターを逆回転させながら研磨剤を塗ることにより、リールカッターとベッドナイフをすり合わせて研磨します。

1）準備する物

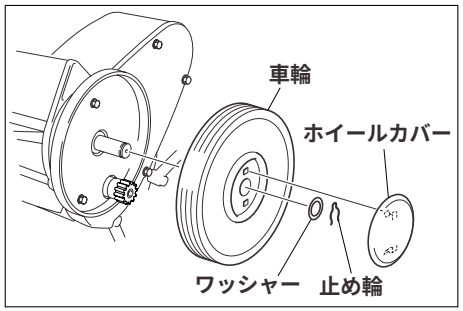
- ラッピングハンドル（又はラッピングマシンRM20B型 別売り）
- 研磨剤……ラッピングパウダー（＃100～200）1に対してマシン油3～4の混合物又はジェルコンパウンド（バロネス純正）
- その他……ブラシ、新聞紙、布切れ、工具、スチーム等

2）刃のチェック

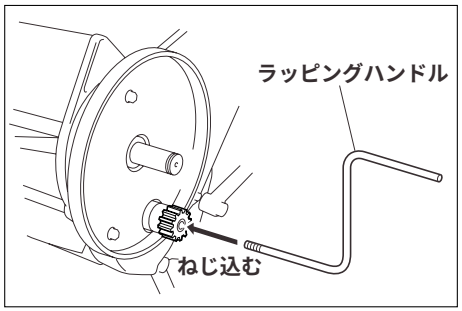
芝刈り作業後リールカッターの全幅にわたり、新聞紙がよく切れる部分と切れない部分を調べます。

3）ラッピングハンドルの接続

1. マイナスドライバー等を使用し、左側車輪のホイールカバーを外す。（図A）
2. 車軸の先端にはめてある止め輪を外してワッシャー、車輪を取り外す。（図A）
3. リール軸にラッピングハンドルをねじ込む。（図B）
4. 研磨後は、リールカッターを固定し（木ハンマーの柄等、刃を傷めないものを差し込む）、ラッピングハンドルを取り外す。



図A



図B

4）研磨剤の塗布

・リールカッターを芝刈り時とは逆の方向に回転（右回転）させ、ブラシで研磨剤を新聞紙がよく切れた部分だけに塗ります。
・切れない部分は、刃が減っているので研磨剤を塗らないでください。

◆リールカッターの右側（機械を前側より見て）は左側より3～4倍早く磨耗します。研磨剤をリールカッターに塗る際は、必ずブラシを左から右へ動かしてください。

5）刃の再チェック

しばらく回転させて、接触音がしなくなったら回転を止め、再度リールカッターの全幅にわたり新聞紙がよく切れる部分と切れない部分を調べます。

6）ラッピング

「4)、5)」を繰り返し行い、リールカッターとベッドナイフが全面にむらなくかみ合う（接触する）ようになってから、最後にリールカッター全面に研磨剤を塗り、仕上げのラッピングをします。

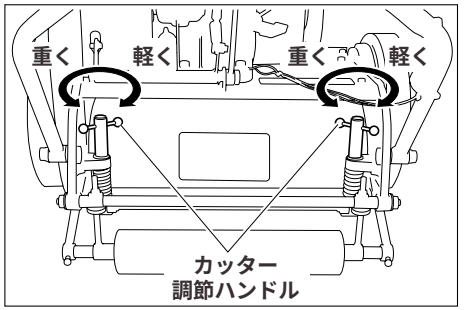
7）研磨剤の処理

ラッピング後はスチーム洗浄機や水道水等で、研磨剤をきれいに洗い落としてください。

【取扱いの注意】洗浄するときはエアークリーナー、電装品、スイッチ類に水がかからないように注意してください。水がかかると思わぬ故障の原因となります。

8）刃のかみ合わせ調節

リールカッターとベッドナイフを、左右均等に軽くかみ合わせます。
1.調節ハンドルを右へ回すと、かみ合いは軽くなり、左へ回すとかみ合いは重くなります。
2.左右ともに軽く接触させ新聞紙がよく切れるようにします。



【取扱いの注意】かみ合わせを強く接触させて使用した場合、リールカッター、ベッドナイフに異常磨耗を発生させる原因となります。

9）⚠危険 ラッピング時の注意

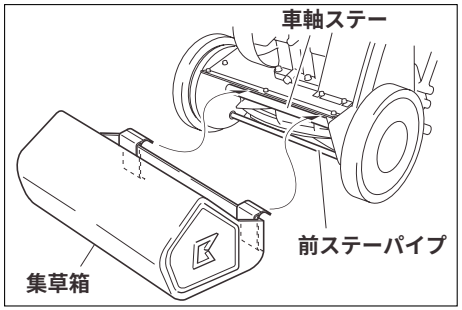
◆リールカッターとベッドナイフは共に刃物です。取り扱いには充分注意してください。
◆新聞紙を試し切りするときは、リールカッターを回す指先に充分注意してください。
◆ラッピングを行うときは、必ずエンジンを停止してから行ってください。

5-11 リールカッターの再研磨（オーバーホール）

リールカッターが磨耗して円錐形になった場合は円筒研磨し円筒形に戻します。
（円筒研磨はお買い求めの販売店にお申しつけください。）

5-12 ⚠警告 集草箱の取り付け、取り外し

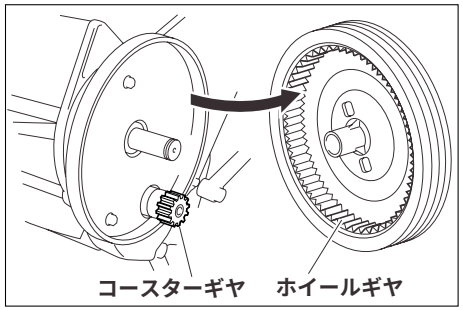
集草箱の取り付け、取り外しは、機械を停止した状態で行ってください。
取り付け方法は、集草箱の口元上側のフックを車軸ステーに掛け、下側のフックを前ステーパイプに当てて取り付けます。
取り外し方法は、下側のフックを前ステーパイプから離してから、上側のフックを取り外してください。



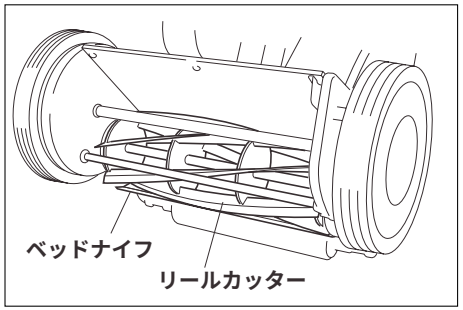
5-13 長期保管について

1. ホイールギヤとコースターギヤの歯をきれいに掃除し、グリスを塗ってください。（図A）

2. リールカッター及びベッドナイフの刃部をきれいに洗い、よく乾燥させてから刃先にグリスを塗ってください。錆止めになります。（図B）



図A



図B

3. エンジンの燃料タンク、気化器から燃料を抜き取ってください。

4. クラッチレバーの支点部分に注油を行なってください。錆止めになります。

5. 乾燥したホコリの無い場所に保管してください。

6. エンジン取り扱い上の注意事項

⚠注意 **エンジンについてはエンジン取扱説明書を読んでください。**

1）燃料

⚠警告 **エンジンの燃料は自動車用ガソリンを使用してください。**

2）オイル交換

本機は振動、ホコリ等使用条件が過酷なためにエンジンオイルの交換は初回8時間で全量交換し、その後は50時間毎に全量交換してください。
エンジンオイル量＝0.4LでSAE30番のオイルを使用してください。

3）エアークリーナー

エアークリーナーエレメントの点検は使用前には必ず行い200時間毎には新品と交換してください。

4）燃料補給

⚠危険 **火気厳禁です。すべての裸火とタバコを消してください。**
補給は屋外でエンジンを停止し、エンジンを冷やして行ってください。

5）エンジン始動

⚠警告
- **適切な換気装置のない建物内ではエンジンは始動しないでください。**
- **機械の周囲に人や障害物がないか、安全を確認してください。**
- **カバー等の防護部品、防護装置が正しく取付けられているか、損傷していないか確認してください。**

6）マフラー

⚠注意 **マフラー及びマフラー排気口付近は高温になります。ガソリン、マッチ等燃えやすいものを近づけないように注意してください。**

7）作業前点検

⚠注意 **燃料パイプ等の取付部がゆるんだり損傷していないか確かめてください。**
各部のボルト・ナット等のゆるみはないか確かめてください。

8）運転時の服装

⚠警告 **運転するときの服装にご注意ください。前かけ、腰タオル等特に長いヒモ類は巻き込まれたり引っかけたりする危険があります。**

9）長期保管

長期間使用しないときはガソリンを抜いてください。

7. メンテナンススケジュール

⚠ 注意 〈メンテナンスの注意〉

- 実施するメンテナンスを熟知してください。
- メンテナンスは乾燥したきれいで平坦な場所で実施してください。
- エンジンは必ず停止し、それを確認してから作業を行ってください。
- 機械が作動中は、給油やメンテナンスをしないでください。
- 駆動・作動部分には手足を近づけないでください。
- 全部品は、良い状態で正しく取り付けてください。
- 損傷部品は直ちに修理、交換してください。
- 磨耗損傷部品は交換してください。
- 機械の改造はしないでください。整備上の必要部品は、安全確保のため純正部品を使用してください。
- ゴミやグリス、オイルの付着は取り除いてください。
- 機体を持ち上げて作業を行なう場合は、確実に固定できるよう、必ず適切な支えを設けてください。

	メンテナンス作業	使用前	8時間	50時間毎	200時間毎
エンジン	各部の清掃・締付点検	○			
	燃料の点検補給	○			
	エアークリーナー点検清掃	○			
	エアークリーナーエレメント交換				○
	エンジンオイル点検補給	○			
	エンジンオイル交換		初回のみ	○	
	点火プラグ清掃			○	
本体	各部の清掃・締付点検	○			
	刃のかみ合い点検調整	○			
	刈り込み高さ点検調整	○			
	軸摺動部への注油			○	

8. 使用上の注意事項

8-1 ⚠ 警告 使用上の注意事項

- 作業中、回転部分は危険ですので、回転部分の中へ手、足はもちろん何も入れたり触れたりしないでください。

- 石等の障害物は、リールカッター、ベッドナイフの損傷、飛散物の事故等の原因になるので取り除いてから使用してください。

- 防護カバー、ベルトカバーは、使用者の危険を防止するものです。破損の場合は交換し、所定の位置に必ず付けてください。
- 機械の使用前後には必ず点検・整備をしてください。

- 機械を運転する前に警告表示ラベルや取扱説明書を熟読し、機械操作を充分理解してから運転してください。

8-2 ⚠ 注意 高温部注意

運転中及び運転停止直後にカバーやマフラーにふれないでください。やけどをする危険があります。

8-3 工具について

工具は、ハンドル組付、初期調整時に使用するもののみ付属しています。
その他のメンテナンス等に必要な工具は、目的にあったものを使用し、ケガのないように作業してください。

9. 安全作業について

芝刈機は、リールカッター（鋭利な刃物）を回転させる機械で、使用する場所、障害物、芝生の条件等いろいろありますから、使用者は機械の点検・整備の徹底をはかり、機械操作の熟練に努め、自己の安全を図ると共に、他人に危害を及ぼさないように、正しく機械を使って安全第一に作業される事をメーカーとして強く要望します。

9-1 ⚠警告 安全のための衣服について

安全のため、機械に巻き込まれないきちんとした衣服、作業に適した保護具・メガネ・靴・ヘルメット・手袋等を着用してください。前かけ、腰タオル等、特に長いヒモ類は、巻き込まれたり、引っ掛かったりする恐れがあり危険です。

9-2 ⚠警告 こんなときは運転しない

- **疲れているときは機械を使用しないでください。もし、機械使用中に疲れた場合は、作業を中断し休息してください。**
- **病気の人、酒を飲んでいる人、薬物の影響のある人は機械を使用しないでください。視覚や敏しょう性、判断力に影響を及ぼします。**
- **機械操作に不慣れな場合は、取扱方法や安全注意事項をよく理解してから機械を使用してください。また、子供には使わせないでください。**

9-3 ⚠注意 機械の改造禁止

機械の改造はしないでください。部品および油脂類の交換をするときは、安全確保のために当社が指定するものを使用してください。機械の改造や当社指定以外の部品などを取り付けて運転すると、機械の故障や人的・物的事故を招くことがあります。

9-4 ⚠警告 マフラー・エンジン周りのゴミは取り除く

エンジン冷却風取入口、エアクリーナー空気取入口、マフラー、エキゾーストパイプ部に刈り取った草などの異物がたまりますと、エンジン不調、オーバーヒートなど火災の原因になりますので、すみやかに作業を中断し、過熱部が充分に冷めるのを待ってから取り除いてください。

9-5 ⚠注意 機械を他人に貸すとき

機械を他人に貸すときは、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領が分からないため、思わぬ事故を起こす事があります。取扱方法をよく説明し、取扱説明書を渡して使用前によく読むように指導してください。

9-6 ⚠警告 夜間走行・作業の禁止

本機は照明装置を備えていませんので、夜間や視界の悪いときは走行・作業をしないでください。

バロネス芝刈機
小型ローンガーデンモア LM41
パーツカタログ

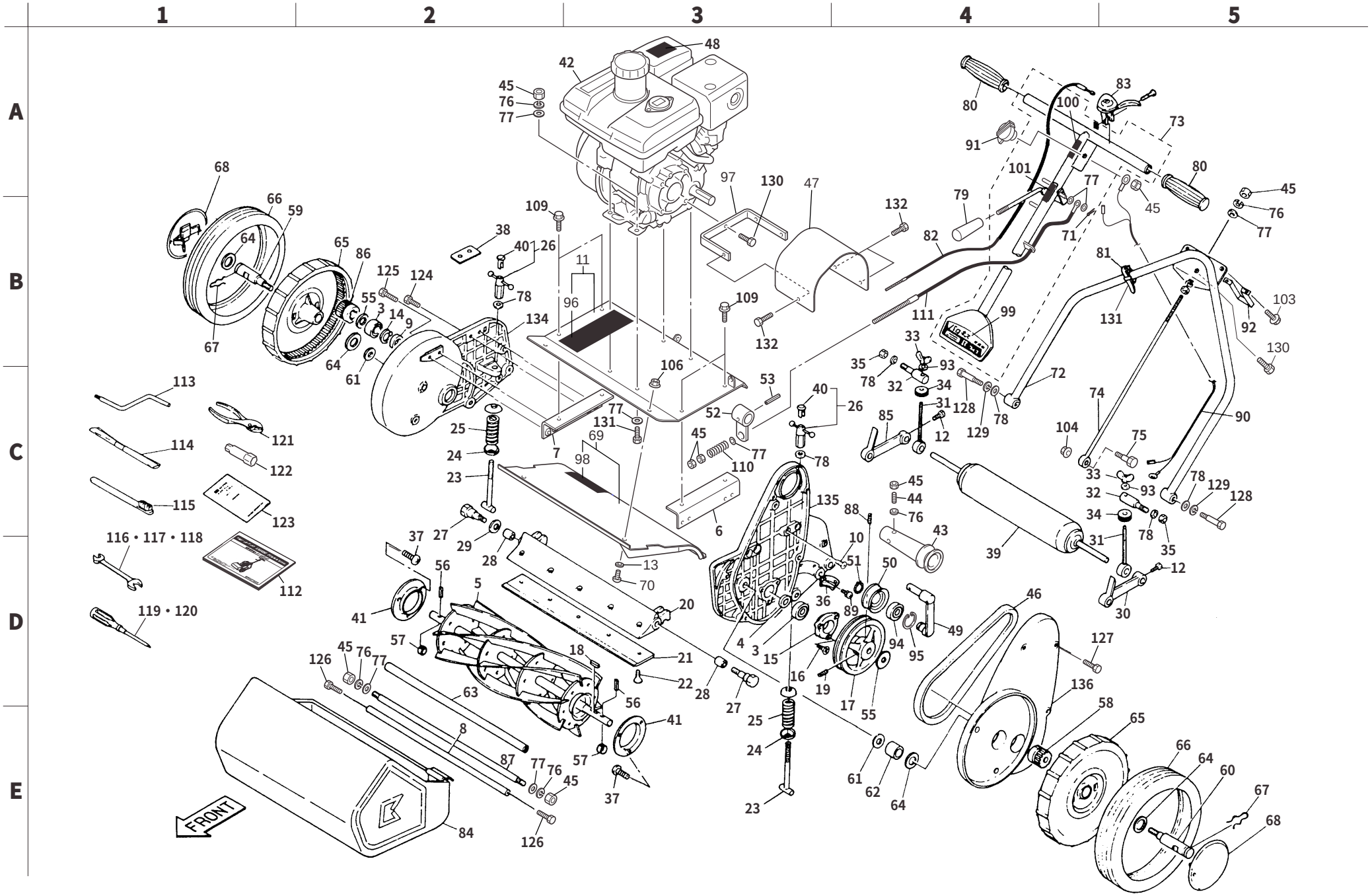
☆本機お問い合わせについて

型式が順次変更になっている場合がありますので、機械の型式と製造番号をあわせてご通知くださるようお願いいたします。
なお、本書記載事項は予告なしに変更することがあります。

☆部品注文について

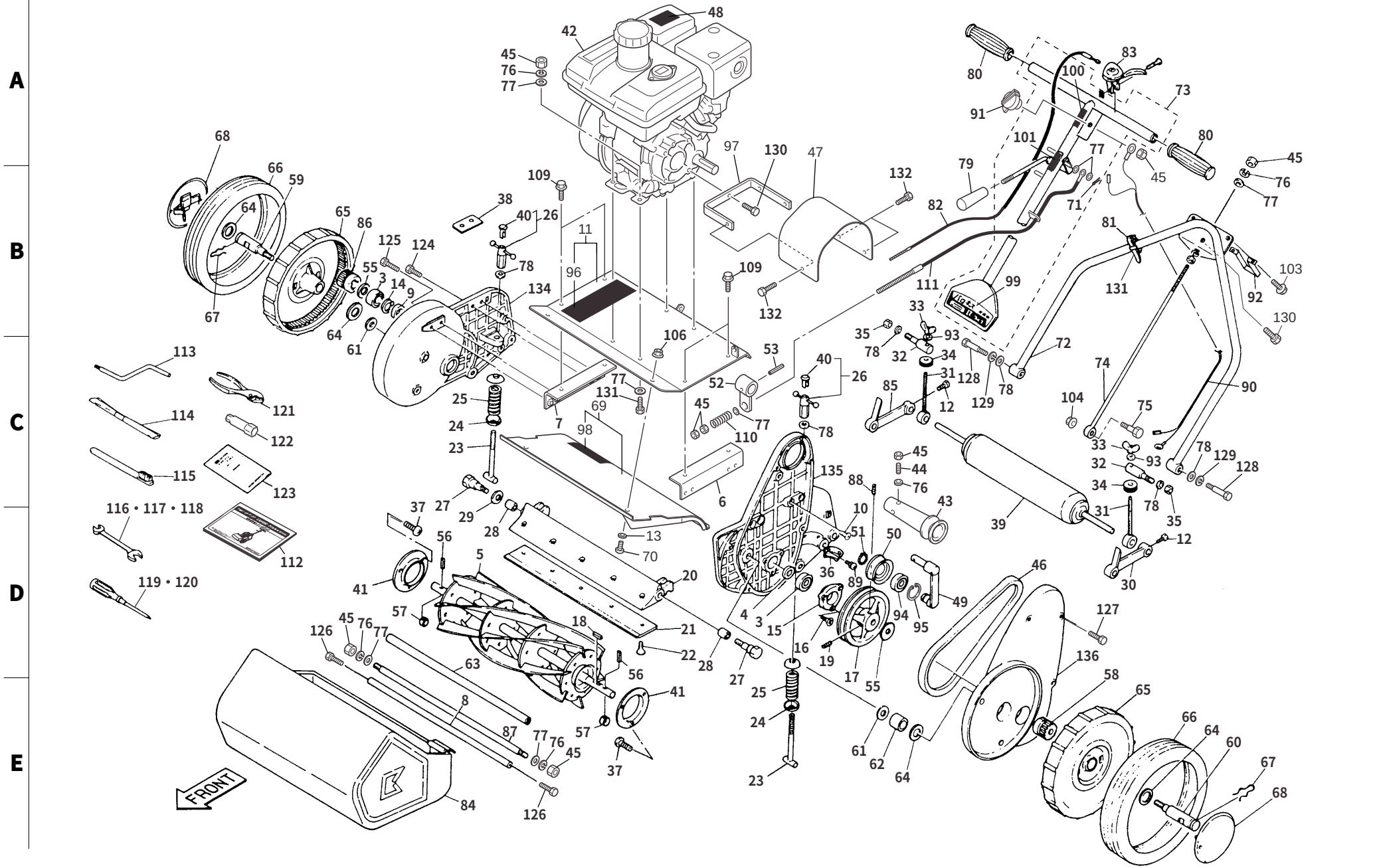
本パーツ表の部品は電算機にて管理しておりますが、誤送の原因ともなりますので、部品注文の際は必ずカタログ番号、コード番号、部品名称でご注文ください。

（例）カタログ番号	コード番号	部品名称	数量
１３４	LM41---0102AR	右フレーム	1


1
2
3
4
5
A
B
C
D
E
FRONT

カタログ番号	コード番号	部品名称	個数	備考
1				
2				
3	K0608062020	ベアリング6202 2RS	2	
4	K0821730080	オイルシールMHSA17308	1	
5	K28040006BR	リールカッター387	1	
6	LM41---0104ZR	ベースステー左	1	
7	LM41---0105ZR	ベースステー右	1	
8	LM40A--0108B2	前ステーパイプ	1	
9	K0851735080	オイルシールPJN17358	1	
10	K0041080202	8＋さら小ねじ20	4	
11	LM41---0112Z0	エンジンベースマーク付	1	
12	K0000060102	6ボルト10	2	
13	K5000060002	6ワッシャー	2	
14	K0402035001	ストップリングR35	1	
15	LM40A--0112A0	左ベアリング押へ	1	
16	K0041060202	6＋さら小ねじ20	3	
17	LM40A--0115Z2	リールプーリー	1	
18	K0500505160	5両丸キー516	1	
19	K0023080101	8ホーローセット10	1	
20	LM40A--0117ZR	受刃台	1	
21	K2510000180	7ベッドナイフ85-682-60	1	
22	K0071000222	6調質-さら小ねじ12	5	
23	LM40A--0120A2	カッター調節ボルト	2	
24	K6206000052	スプリング受ケ	4	
25	K1000000338	4.5圧縮バネ2552	2	
26	LM40A--0122Z0	カッター調節金	2	
27	LM40A--0124Z2	カッターピン	2	
28	K6000000190	11.6ブッシュ1417	2	
29	K5010412202	0.4SPCC座金1220	1	
30	LM40A--0125B2	ローラーブラケット左	1	
31	LM40A--0127A2	刈高調節ネジ	2	
32	LM40A--0128A2	刈高調節締付ネジ	2	
33	K0140080002	8ちょうナット	2	
34	LM40A--0187Z2	刈高調節ロックネジ	2	
35	K0144100002	10Uナット	2	

カタログ番号	コード番号	部品名称	個数	備考
36	LM40A--0129Z0	刈高プレート左	1	
37	K0048040062	4＋丸小ねじ6S	6	
38	LM40A--0130Z0	刈高プレート右	1	
39	LM40A--0133Z0	ローラーAssｙ	1	
40	K1310000060	段付キャップ12.7	2	
41	LM40A--0180Z2	巻付カバー	2	
42	K2600000280	三菱GB100LN-430	1	
43	LM41---0108A2	エンジンプーリー	1	
44	K0023080201	8ホーローセット20	2	
45	K0100080002	8ナット	12	
46	K2322030000	VベルトOLA30	1	
47	LM41---0109ZR	エンジンプーリーカバー	1	
48	K4205001560	取扱説明書熟読ラベル	1	
49	LM40B--0142Z2	テンションレバー	1	
50	K2471180462	テンションプーリー1846	1	
51	K0401017001	ストップリングS17	1	
52	LM41---0111Z2	テンション引キレバー	1	
53	K0320050201	5スプリングピン20	1	
54				
55	K5051015350	1C5191P座金1535	2	
56	LM40A--0149Z0	クラッチ爪	2	
57	LM40A--0150Z0	クラッチ爪バネ	2	
58	LM41---0116Z0	10丁コースターギヤ左	1	
59	LM40A--0153B2	右車軸	1	
60	LM40A--0152B2	左車軸	1	
61	K5012013322	2SPCC座金12.832	2	
62	K6212002872	22.1STKMカラー3023.5	1	
63	LM40A--0156Z2	車軸ステー	1	
64	K5011022352	1SPCC座金2235	4	
65	LM40A--0158AL	ホイールギヤ82丁	2	
66	K2121000040	タイヤ45×240	2	
67	K1080000028	2止メ輪18	2	
68	LM40A--0160BL	ホイールカバー	2	
69	LM41---0113Z0	リールカバーマーク付	1	
70	K0042060152	6＋丸小ねじ15	2	


1
2
3
4
5
A
B
C
D
E
FRONT

カタログ番号	コード番号	部品名称	個数	備考
71	K0300020162	2割ピン16	1	
72	LM41---0120ZD	ハンドル前	1	
73	LM41---0115Z0	ハンドル後マーク付	1	
74	LM40C--0203Z2	ハンドル調節ネジ	1	
75	LM40A--0166Z2	ハンドル固定ピン	1	
76	K0200080002	8Sワッシャー	9	
77	K5000080002	8ワッシャー	15	
78	K5000100002	10ワッシャー	6	
79	K1300000180	7握り黒23	1	
80	K1300000140	ハンドル握り黒21	2	
81	K4241000010	ナイロンバンド140	2	
82	K1110110000	スロットルワイヤー1100	1	
83	K1203521000	スロットルレバー352100	1	
84	LM40A--0174ZD	集草箱	1	
85	LM40A--0126B2	ローラーブラケット右	1	
86	LM41---0117Z0	10丁コースターギヤ右	1	
87	LM40A--0190Z2	後ステー	1	
88	K0023080081	8ホーローセット8	1	
89	K0044040102	4＋丸小ねじ10SW	4	
90	K3620000420	エンジンスイッチコード8×8	1	
91	K3662000050	エンジンスイッチ	1	
92	LM41---0119ZL	ハンドルストッパー	1	
93	K5012308202	2.3SPCC座金820	2	
94	K0612062030	ベアリング62032RD	1	
95	K0402040001	ストップリングR40	1	
96	K4205000330	リールモア危険マーク	1	
97	LM41---0110Z2	カバー取付金	1	
98	K4205000630	取扱上の注意	1	
99	K4200000030	芝刈機ネイム	1	
100	K4203000680	エンジンスイッチマーク	1	
101	K4209000430	クラッチ指示マーク	1	
102				
103	K0021080202	8フランジ付ボルト20	2	
104	K0151080002	8フランジ付ナット	1	
105				

カタログ番号	コード番号	部品名称	個数	備考
106	K0151060002	6フランジ付ナット	2	
107				
108				
109	K0021080152	8フランジ付ボルト15	4	
110	K1000000258	3.5圧縮バネ1733	1	
111	K1130107900	クラッチワイヤー1079	1	
112	750101-55	LM41パーツカタログ	1	
113	K6176000082	ラッピングハンドル	1	
114	K4804000010	＃200ラッピングパウダー 20g	1	
115	K4803000010	ブラシ小	1	
116	K4810100122	スパナ10×12	2	
117	K4810100132	スパナ10×13	1	
118	K4810130172	スパナ13×17	1	
119	K4820000010	⊕⊖ドライバー	1	
120	KN13002AA	⊕ドライバー	1	
121	K4830000032	プライヤー135mm	1	
122	KN12007AA	ボックススパナ	1	
123	KN520025AA	エンジン取扱説明書	1	
124	K0007080202	8ボルト20SW	2	
125	K0007080252	8ボルト25SW	2	
126	K0007080352	8ボルト35SW	2	
127	K0007060452	6ボルト45SW	5	
128	K0000100452	10ボルト45	2	
129	K0200100002	10Sワッシャー	2	
130	K0006080202	8ボルト20S	2	
131	K0000080202	8ボルト20	4	
132	K0007060152	6ボルト15SW	3	
133	K4241000070	ウレタンチューブ	2	
134	LM41---0102AR	右フレーム	1	
135	LM41---0101AR	左フレーム	1	
136	LM41---0103AR	ベルトカバー	1	

株式会社　共栄社
〒442-8530
愛知県豊川市美幸町1-26
TEL＜0533＞84-1221(代)
FAX＜0533＞84-1220